

充電式

HONDEX魚探用バッテリーパック BM-PS

BM-PS用チャージャー(充電器)
BM-PSC

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
あなたの安全を守るために必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、十分内容を理解してからお使いください。
本書に記載されていない使用方法または、間違った使用方法を行った結果招いた人身事故及び物的損傷に対しては弊社は一切の製造物責任法(PL法)上の責任を負いません。
この説明書は必要なときすぐに読めるように保管してください。
本書の内容についてご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。

BMO JAPAN

安全上の注意(必ずお読みください)

お使いになる人や他の人への危害及び財産の損害を未然に防止するため、取扱説明書に表示された内容は必ずお守りください。

必ずお守りください

- 専用充電器以外で充電しないでください。火災、破裂、破損の原因になります。
- 充電器をBM-PS以外に使用しないでください。火災、破裂、破損の原因になります。
- バッテリーを火の中に投入したり、電子レンジやオーブン、電磁調理器等で加熱しないでください。
- バッテリーを火のそば、ストーブのそば、炎天下、高温になった車の中など55°C以上になるところで使用、充電、放置しないでください。
- バッテリーを金属製品と一緒に移動したり、保管したりしないでください。また、バッテリーの+と-を針金などの金属で短絡(ショート)しないでください。
- 本製品は防水構造ではありません。本製品を水や海水につけたり、水中に投げたりしないでください。故障の原因になります。

取扱説明書のマークの意味は次のようにになっています。



この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表示しています。



この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を表示しています。

⚠ 警告

- 改造、分解しないでください。火災、感電、けがの原因になります。
- 落としたり、蹴ったり強い衝撃を与えないでください。故障、発熱の原因になります。
- バッテリーに直接ハンダ付けしないでください。火災、破裂、故障の原因になります。
- バッテリーからの発熱、液漏れ、膨張、異臭、その他今までと異なる場合は使用しないでください。
- バッテリーから漏れた液が、皮膚や衣服に付着した場合は、直ぐにきれいな水で充分に洗浄してください。また、目に入った場合はこすらずに直ちにきれいな水で充分に洗浄した後に、すぐに医師の治療を受けてください。
- 使用用途以外に使用すると火災・感電・けがの原因になります。
- 水中に落水させる等で内部浸水したものは使用しないでください。使用・充電すると発火、破裂することがあります。
- 濡れた手、水分を含んだタオル等で端子+/-を同時に触れないでください。感電・ケガの原因になります。

⚠ 注意

- 充電器コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり重い物を載せないでください。火災、感電の原因になります。
- 充電器コードやプラグが傷んだり破損しているときは使用しないでください。故障や事故の原因になります。
- 外傷、変形の著しいバッテリーは使用しないでください。

製品仕様

BM-PS(バッテリー)

容 量	2.9Ah
電 壓	11V(満充電時12.6V)
対 応 機 種 (2017年4月現在)	HONDEX魚探4.3型液晶モデルケース対応 PS-611CN/PS-500C/PS-511CN/HE-57C
外 形 尺 法	118×75×25mm
重 量	196g
使用温度範囲	充電:-10~45°C 放電:-10~55°C



BM-PSC(チャージャー(充電器))

入 効 定 格	AC100V-240V 50/60Hz
出 効 定 格	DC12.6V 1A
外 形 尺 法	45×70×55mm
重 量	110g
コ ード 長	1.8m
使用温度範囲	-10~45°C



構成品

構成品をご確認ください。
万が一欠品がございましたら、販売店または弊社(取説末尾に記載)までご連絡ください。

●取扱説明書(1)



BM-PS(バッテリー)

●バッテリー本体(1)



●保証書(1)



BM-PSC(チャージャー(充電器))

●充電器(1)



●保証書(1)



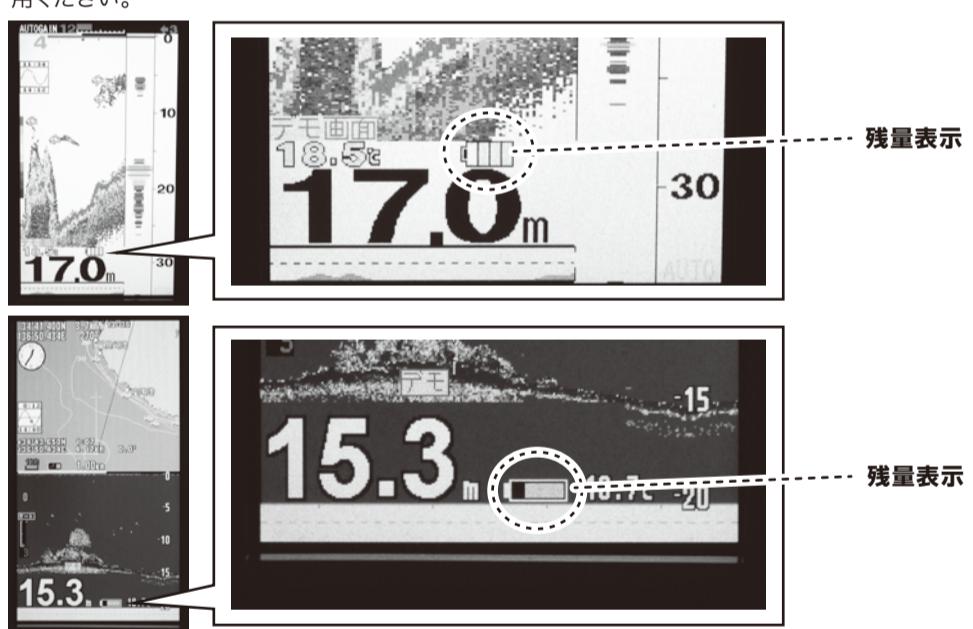
バッテリーの取扱方法

⚠ 注意

- 使用前に取扱説明書、注意書きをよくお読みください。
- PSシリーズ全機種の正常動作を保証するものではありません。万が一、ご使用機器に不具合が生じても保証は致しかねます。
- お買い上げ時はバッテリーは満充電されていません。**必ず充電してからご使用ください。
- バッテリーは-10°C~55°Cの温度範囲でご使用ください。
- 寒冷地など、バッテリーが低温となる場所では、魚探の使用できる時間が短くなります。使用時間の低下を軽減するため、バッテリーが冷えないようにしてください。
- 本製品は防水構造ではありません。水につけたり、洗ったりしないでください。

電池残量について

本製品に電池残量を確認するためのインジケーターは付いておりません。
電池残量を確認したい場合は、ご使用中の魚探モニターに表示される電池インジケーターをご活用ください。



魚探のインジケーター表示は電池残量に合わせて下図のように変動します。

電池残量が少くなり電圧が低下すると動作中に電源が切れることができますので、インジケーター表示が25%以下になりましたら、バッテリーを充電、または交換してください。

電池残量 100%



75%



50%



25%



パッテリー充電目安

魚探への取付・取り外し方法

1 本製品のケース裏側にパッキンがしっかりと入っていることを確認してください。



2 魚探本体の裏側のフタを開けてください。



2カ所のロックを押して、ロックを外します。

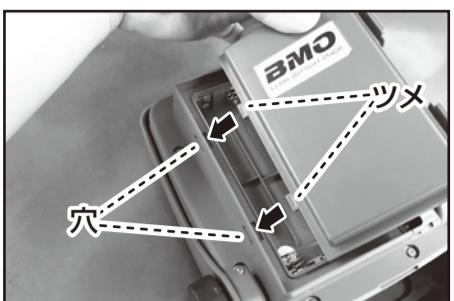


フタを上に上げてから、手前に引いて外します。
裏面へつづく

魚探への取付・取り外し方法

表面のつづき

- 3 魚探ケースの向きを合わせてバッテリーを嵌め込んでください。



バッテリーにあるツメを本体の穴に入れます。



バッテリーを押して2カ所のロックをしっかり(カチッと音がするまで)押させて嵌め込んでください。

本製品は、HONDEX純正の裏フタと同等に水の浸入しにくいパッキン構造となっております。ただし、本製品は防水構造ではありません。水の浸入を防ぐ為に、パッキンの効果が十分に発揮されるように、しっかり嵌め込んでください。

取り外す場合



2カ所のロックを押して、ロックを外します。



バッテリーを上に上げてから、手前に引いて外します。

充電方法

⚠ 注意

- * バッテリーの劣化を軽減するため、低温・高温となる場所での充電は避け、常温(15~25°C)の室内で充電してください。
- * 所定の充電時間(約3~4時間)を超えて充電が完了しない場合は充電を止めてください。
- * 充電器は室内用です。屋外で使用しないでください。
- * コードを束ねたまま使用しないでください。
- * 満充電の状態で充電を続けないでください。充電が完了したら速やかに充電プラグを外し、充電コードをコンセントから抜いてください。
- * 燃えやすい物の近くでは充電しないでください。

1 バッテリー本体を魚探から取り外してください。

2 バッテリーと充電器を接続し、充電器をコンセントに差し込んでください。



バッテリー裏側の充電ジャックに充電器の充電プラグを差し込みます。



充電器をコンセントに差し込みます。

3 充電器のLEDランプが点灯し、充電が開始します。

4 充電終了後は充電器をコンセントから抜き、充電器のプラグをバッテリーから外してください。

LEDランプの表示について

ランプ表示	バッテリー・充電器の状態
●点灯(赤)	<ul style="list-style-type: none">・バッテリーが満タンではない。・充電中。
●点灯(緑)	<ul style="list-style-type: none">・バッテリーが満タンです。・通電中。 <p>※ バッテリー接続時にLEDランプが点灯(緑)した場合、バッテリーは満充電されています。 速やかに充電を終了してください。</p> <p>※ バッテリーに接続せず、充電器のみをコンセントに差した場合、LEDランプは通電中を示す点灯(緑)をします。</p>
○消灯	<ul style="list-style-type: none">・通電していません。

お手入れについて

■ 電池本体のお手入れについて

本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、水没させて洗うことはしないでください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤や洗剤は使用しないでください。ケース劣化や破損の恐れがあります。汚れた場合は、固く絞ったタオルなどで汚れを拭き取ってください。
※魚探のお手入れについては、魚探の取扱説明書をご覧ください。

バッテリーの寿命について

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電を繰り返すたびに使用出来る容量が低下していきます。バッテリーの使用状況、保管環境により大きく変わりますが、約300回程度の充放電が可能です。

使用時間が新品時の半分程度まで短くなったときは、電池の寿命ですので新しい電池を購入してください。

*寿命を延ばすためには「過放電状態にしない」「満充電状態の時間を短くする」「高温にしない」ことが効果的です。

■ リチウムイオンバッテリーの廃棄について

リチウムイオンバッテリーを廃棄する場合は \oplus と \ominus の端子、充電ジャックの穴にテープなどを貼り絶縁して自治体の指定する方法で処理するか、充電式電池リサイクル協力店などにおいてあるリサイクルボックスに入れてください。

その他のゴミと一緒に捨てないでください。火災、破裂の恐れがあります。

保管上の注意

- リチウムイオンバッテリーは満充電の状態または、使い切った状態での長期保管では極端に劣化します。使用前日に満充電にすることをおすすめします。
- 満充電での保管はバッテリーの寿命を縮めます。
- 数ヶ月以上にわたる長期間の保管の場合、魚探のインジケーター表示で電池残量を確認し、必要に応じて充電をしてください。
- 放電した状態で長期間経過すると電池の放電が進み、使用出来なくなります。
- 湿度の少ない風通しの良い冷暗所に保管してください。ただし冷蔵庫など、極端に低温なる場所での保管はバッテリー劣化の原因になりますので、おやめください。
- 急激な温度変化を与えないでください。結露により内部に錆が発生する可能性があります。

故障かな?と思ったら

お買い上げ店へご連絡する前にもう1度チェックしてみてください。

症状	対処
魚探の電源をONにしても動かない	本製品以外のバッテリーで魚探が正常に動作するかご確認ください。 バッテリー残量が0%の場合は充電をしてください。 端子の接続部分が汚れていないか確認してください。
魚探の使用出来る時間が短い	正常に充電したものでも使用時間が著しく短い場合は電池の寿命ですので交換してください。 寒冷地など、バッテリーが低温となる場所では、使用時間が短くなります。バッテリーが冷えないようにしてください。
バッテリー、充電器が熱くなる	充電中や長時間の使用時には熱くなる場合がありますが、これは故障ではありません。 素手で触れないほど熱くなった場合は異常が考えられるため、速やかに使用を止め、お買い上げ店に検査の依頼をしてください。
充電が出来ない	端子の接続部分が汚れていないか確認してください。 バッテリーまたは充電器の異常、断線が考えられる場合は速やかに使用を止め、お買い上げ店に検査の依頼をしてください。
	充電器が正常に接続されているか(充電ジャック・コンセントなど)確認してください。
	充電器のみをコンセントに差し、充電器が通電中になるか確認してください。※通電中の場合、LEDランプが点灯(緑)します。

株式会社ビーエムオージャパン

〒468-0004 愛知県名古屋市天白区梅が丘1-1120

マリン事業部

☎ 052-848-7911

FAX 052-804-5858

✉ marine@bmojapan.com URL http://www.bmojapan.com